

「地域探究の時間」講演会 生徒感想

平成27年5月11日

・今日、平井知事さんからの話を聞いていて、今までの自分の考え方が変わりました。頭のどこかで自分の地域に何もなくて面白くないと思っていました。しかし、本当は自然豊かで住みやすい場所なんだと、今日改めて分かった気がしました。さらに将来的に都会に出ようと思っていましたが、今日の話聞き、また考え方が変わりました。鳥取に残り暮らすのも有りだと思いました。そして、鳥取県または倉吉市に貢献するため、今の高校生活を大切に、勉強に励んでいきたいと思いました。今日のこのお話で僕の人生が変わったかもしれません。本日の話はとても貴重でした。(1年男子)

・自分は鳥取県出身ではないので、この講演会を聞いて鳥取のことが良く分かりました。知事さんの分かりやすいご説明で、今自分たちが何をしていかなければいけないのかが分かりました。約1時間だけだったけど、鳥取の魅力やスポットを知ることができました。少ない時間で皆を説得させる知事さんはすごいなと思いました。この講演会を受けて、自分も何か鳥取の為にできたらいいなと思いました。部活動で活躍して「鳥取」の名が全国に響かせられるように、今を精一杯頑張りたいです。それが今、自分ができることの一つだと思っています。有意義な時間を過ごすことができ、本当に感謝の気持ちで一杯です。(1年男子)

・鳥取は山と空気が綺麗って言う印象があったけど、今日の平井知事の話聞いて、鳥取の印象が変わった。コナンや水木しげるロードといったマンガの世界を現実にして有名になったり、日本一の牛や米、食べ物がおいしいということが有名だと知った。また、三徳山・三朝温泉が日本遺産となってびっくりしたし、空気やスポーツのしやすい環境が整っていて、47都道府県で一番スポーツがしやすいと知った。人口が少なく空き家が多いことに対し、都会から移住したいという声がたくさんあるので、人口が増えたらいいなと思う。(1年女子)

・鳥取県は、どんなことをしているのかが、今日の講演会で知ることができました。鳥取県は人口が少ないけど、少ないからこそ温かな人と人との関係が作れることが分かったり、色々な特産物があったり、日本の最も美しいところで大山や鳥取砂丘が拳がっていたことも知りました。マンガやアニメでも有名になれたし、手話言語条例を出し、身近に障がいのことを理解することができました。鳥取県は自然が豊かでそれ以外にも、たくさん、たくさんいいところがあることを知れて、誇りに思うし嬉しくもなりました。講演会で言われた、自分たちで考えてチャレンジすることに頑張っていきたいです。(1年女子)

・私は鳥取県の今の現状が分かりました。一番驚いたことは4年間で3000人が移住していることです。私は鳥取県に移住している人が思っていたより多かったです。また、イベントなどを開催して観光客が増えていて、もっとたくさんの方が鳥取に来て、鳥取のいいところを広めてくれたらいいなと思いました。鳥取は少子化が進んでいて、消滅可能性都市がほとんどの町村が指定されていることを知りました。(1年女子)

・今回、平井知事さんの話を初めて聞いて、鳥取県について色々知ることができました。私は以前、平井知事さんが出ていた番組を見て、すごく面白くて鳥取県思いのある知事ということを知りました。最近、鳥取県が有名になって

きていて、手話条例や危険ドラッグ条例など、鳥取県が始めた条例もできていてすごいと思いました。出生率は低いけど、移住したい県で上位にくるというのを聞いて、鳥取県民として素直に嬉しかったし、感謝の気持ちもありました。最後の「少しでも興味をもったこと、やってみたいと思ったことは、結果はともあれ手をつけてみよう。幸福の芽はそこから芽生え始める」という言葉が心に響きました。(1年女子)

・今日の講演会を通じて、自分から一つ一つ小さな事を取り組めば、より大きな事に挑戦できると知ることができました。地域だからこそ、できる「ならでは」の事や、きめ細やかなサポートなど、地道な努力を重ねて発展していると思いました。ホンダの社長さんがおっしゃった「やりたいと思ったことは結果はともあれ手をつけてみよう」という言葉の意味を考え、校訓である「克己」のように自らに勝ち、挑戦していきたいと思います。「生きた」授業を皆で作れるよう切磋琢磨していきたいです。(1年男子)

・僕は兵庫県出身なので、鳥取県の事はあまりわかりません。でも今日の鳥取県知事の講演会で鳥取県の事がよく分かりました。東京と鳥取では、鳥取の方が色々な面で下だと思っていたけど、鳥取も東京に負けなくらいの場所や色々な物があることが知れてよかったです。まだ鳥取の事があまりよく分からないけど、自分から積極的に知るようにしたいです。3年後の自分は鳥取の事を今以上に知れていると思うので、今回の事がよい経験になりました。知事にも会えてとてもよい機会になりました。(1年男子)

・鳥取県の岩美町が舞台となったアニメーション「Free!」や、フィギュア制作をしているグッドスマイルカンパニーといったオタク文化の新しい要となりそうなものがあり、今後どうなっていくのか楽しみです。国際まんが博やとっとりアニカルまつりといったイベントが取り上げてもらえず、少し残念でした。県内でフィギュアを作っても売れる所が鳥取県内にはあまりなく、地元民すら知らないなどということが沢山あるように見受けられます。「Free!」のファンの皆さんまたはその作品のコスプレイヤーの方が鳥取県に遊びに来られる事が多いようです。その波に乗ってまずは地元民の知名度を上げる事をしてみてはいかがでしょうか。Twitterなどで鳥取県に関する悪いものをみると心が痛みます。一人のオタクとして鳥取県は良いイベントをしているのにPRが少なくもったいないなと思っていました……。今日は講演会へ来ていただき、ありがとうございました。時折知事様が交えるジョークにより、会場に笑いがもれたり、堅苦しい雰囲気は少しずつ和んでいき、とても分かりやすかったです。このような学習の時間が、この育英高校だけでなく、県全体、全国にも広がっていけばなと思います。(2年女子)

・今日の講演を聞いて、僕の地元愛が深まりました。今までは鳥取を出て東京に住もうという気持ちがあったのですが、子育てのしやすさや美味しい空気などの子どもや自分にとってプラスになることばかりということに気づかされました。鳥取は人口が少なくバカにされがちですが、人口が全てではないと思っています。「東京や大阪にはスタバがあるが砂丘はない」という平井知事の発言にすごく感動しました。ビルや大きな建物にも良さがたくさんあるのですが、鳥取もそれに負けない良さがあると信じています。今日はお忙しい中、本当にありがとうございました。(2年男子)

・私は平井知事を見るのは初めてでしたが、第一声から力強く明るい話し声で最後まで話されていて、とても集中して聞くことができました。所々笑う所も

あって、工夫をしながら話されていて、最後まで楽しく聞くことができました。平井知事の鳥取県への愛がすごく伝わる講演会でした。マイナスイメージをとらわれがちなことも、プラスの力に変える転換力がすごいと思いました。鳥取県の色々ないい所を発掘して、世界にまで通用する良い所にみがかくことが、その他の色々ないい所につながる、とてもいいつながりが生まれてきているので、そのタスキを次の世代に大きくして渡せていくようにしたらいいなと思います。これから取り組む地域探究の時間で、私もチャレンジをしていけたらいいなと思います。ありがとうございました。(2年女子)

・「あいサポート運動」「手話言語条例」など、実は全国から注目されているものが鳥取県にはたくさんあることを知りました。確かに人口も企業も少ないですが、その中でも「子育てのしやすい県」や「保育園の無償化」「森の保育園」「田舎エンターテイメントプロジェクト」「築き会」など、都会を中心とした移住者に向けた取り組みがあり、他県や海外から注目を浴び、移住者が増えているのを聞いて、少しずつ鳥取県が活性化していていることを改めて実感しました。また、地元で暮らしているからこそ知っている魅力や、逆に住んで当たり前になってしまい感動が薄れたり、知られていない魅力を見つけ、もっと全国にPRしていきたいと思いました。最後に私の中で平井知事が言っておられた「人口が少ないということは一人一人と深いコミュニケーションをとれるということ」という言葉がとても印象に残りました。今まで悪いことにしか考えていなかった“人口の少なさ”に今後は誇りをもちたいと思います。(2年女子)

・今日の講演会で鳥取砂丘コナン空港が世界中で話題になっていることを初めて知りました。私は鳥取空港が改名されると聞いたとき、何も変わらないだろうと思っていましたので、とても驚きました。こういう小さなことでも変えたら意外に話題になってインパクトを与えることができるのだなと思いました。それから危険ドラッグの条例を先駆けたのが鳥取県だということも初めて知りました。とてもすごいことを成し遂げたのだと思い、自分が住んでいる鳥取県に誇りが持てました。私は将来県外に出るつもりだったけど、子育てがしやすいことや暮らしていくのにお得ということを知って、鳥取県に住み続けることもいいなと思いました。今日の講演会でたくさんを知れたし、鳥取県が好きになれたのでとてもよかったです。(2年女子)

・平井知事のお話を聞いて、鳥取県は進化しているなあと感じました。「スタバはない～」とか「人口が少ない～」などマイナスな意見が多かったです。でもそれをプラスに変えてくれた知事はすばらしい方だと思いました。人口が少なくても、鳥取県には全国を変える力がある！と言っておられました。その通りだと思いました。スタバがなくても逆にそれをPRして、注目させよう！や、人口が少なくても顔と顔を合わせる関係を築けている、高齢者の方とお話したりできる！などど言ってくださった知事、考え直したらまさにそうでした。さらに、いろんな活動をして鳥取県を盛り上げてくださって、本当に嬉しいです。「一番会いやすい知事」私は素敵だと思います。地域探究にも役立てていきます。ありがとうございました。(2年女子)

・講演を聞く前、「どうせ60分間人口減少とか若者がどうのこうのって説教されるんだろうな」と、正直あまり期待していませんでした。でも私にとっても身近な話題であるコナンの話から始まり、一気に知事の話される言葉に引き込まれました。その中で印象的だった言葉は、「思いっきり己に克つ大きな事

に挑戦しよう」「興味を持ったことに手をつっこもう」という言葉でした。何となく、平井知事が積極的で、私達若い人達が消極的なのはおかしいと思いました。鳥取県は何も無いからと何も行動せず、東京や都会の方へ流れてしまうのもおかしいと思いました。「無い方が魅力的」地域探究の時間では、都会には無くて北栄町にある魅力を見つけて、それを多くの人に知ってもらおう方法を考えたいです。(2年女子)

・鳥取県の特色が予想以上に多かったことに驚いた。高いポテンシャルを秘めたまだまだ伸び代のある県だと認識した。初めて知事と対面したが、テレビでは見られない意外な面をたくさん思った。ユーモアがあって親しみやすく、茶目っ気のある一面も見られるものの、鳥取県の現状、ポテンシャル等について極めて正確に把握しておられ、今後の鳥取を導いていくに相応しい方と見受けた。人口の少なさ、知名度の低さなどのマイナス面を逆に生かして、県の振興につなげるなど、「鳥取だからこそ出来る」手法には心底感服した。鳥取には鳥取のやり方があるのだということを実感した。(2年男子)

・鳥取県の色々なことが知れて良かった。知事は忙しく鳥取県のために頑張っておられることがわかった。スタバはないけどスナバはあるという知事のご発言について、スタバに頼らずスナバで鳥取を活性化させていこうという気持ちが分かった。(2年男子)

・少し難しい話だったけど、地域探究には欠かせない話でした。今までは自然が豊かとは思っていなかったけど、話を聞くことによって鳥取県は自然豊かで他県などから人気があるということがわかりました。若いから就職とか進学！！っていう考えもあったけど、農業でもいいなと思いました。自分は手話とか出来ないけど、全国初の手話言語条例が制定されたことにより、少しでも興味を持って、人のために耳が不自由な方のために役に立てたらと思いました。名探偵コナンで鳥取県が県内だけでなく全国各地で人気もあって、コナン駅も有名になって、鳥取砂丘コナン空港は、日本だけでなく世界でも有名になったことを講演を聴いて知ることができました。知らないことまできちんと聞いて良かったです。(2年女子)

・失敗をおそれて何もしないのではなく、失敗してもいいから大きなことに挑戦する気持ちを持ちたい。私はもしできなかつたらとか考えて、挑戦をやめてしまうことがある。そうではなくて、失敗をすることで成長できると思うから、どんどん興味をもったことや、やってみたいと思ったことに挑戦していきたい。鳥取にもいい所はたくさんあるって分かったから、私もどんどんいい所を探して行って、語れるようになりたい。そのための地域探究でもあると思うから、一生懸命取り組む。自分たち自身で考えて行動する！！(2年女子)

・講演会で平井知事の話聞いて、本田宗一郎さんの言葉で「少しでも興味を持った事や思いついた事は結果はともあれ手をつけてみよう」がとても印象に残り、自分は思いついた事やしなくてはならない事を後回しにしてしまうところがあるので、この言葉のように、結果はどうなっても、それは自分にとってプラスになるはずなので、これからは後回しにせず、早く挑戦していきたいと思いました。「人口が少ない＝人に会いやすい」も印象に残りました。鳥取県の人口を聞いた時に、なんでこんなにも少ないんだろうと思っていましたが、地域の人への挨拶や近所の付き合いなど、人口が少ないからこそいい所なんだと思いました。(3年男子)

・鳥取県は人口が少ないから、あまりプラスなイメージが今までなかったけど、

少ないからこそゆったりと生活が出来るとか、知事に会えるとか、良い事もたくさんあるんだと知りました。鳥取県で危険ドラッグ禁止や手話条例を始めた事によって、他の県などもやり始めて、地方創生をリードしているのが鳥取県だと知り驚きました。自分の知らないところで新しいものが作られていたり、鳥取県が人気になってきているのは知事がいろいろPRして下さっているからなのかなと思いました。(3年女子)

・鳥取県には何も無いし、田舎だと思っていたけど、ドラッグや森の保育園、子育て計画など、鳥取県から始めた事で全国に広まったり、国の法律が変わったりして、自分が住んでいる県はすごいなと初めて思いました。東京みたいに流行するものはほとんどないけど、鳥取県も鳥取県なりに他の県に負けなくらいの魅力がある事が分かりました。自分の目指している仕事で「森の保育園」はとても魅力的でした。自分は県外での進学と就職を考えているけど、今日の話聞いて子育てしやすいこの県で、保育園や子ども園がいっぱいあるこの県に帰ってきて、就職したり子育てしたいと思いました。小さな事をコツコツやっていくことで大きなもの変わっていくことを、今日の講演で聞いてよかったです。(3年女子)

・平井鳥取県知事さんのお話を聞かせてもらい、とても親しみやすく鳥取県の事をよく考えておられ、何より鳥取県が大好きなんだと感じることができました。この時間で、分かりやすいパワーポイントとお話により、鳥取県や地元北栄町の魅力を存分に知る事ができました。県内にはいくつもの自然があるし、おいしい食や温かい人々がいます。そんな鳥取県の良さを県知事さんの力により、もっともっと全国に発信していき、今よりさらに活気のある鳥取県にしてほしいです。そして嬉しかったのが、自分の地元である琴浦町が、いろいろな活動をしていて、たくさん名所とかあると改めて知れたことです。地元を知ること好きになれるし、もっと深く関わりたいと思います。それこそが「地域探究」なんだなと思いました。そして鳥取県にスタバは要りません。(3年男子)

・講演会で話を聞くまで、鳥取県は人口が少ないし、何もない県だと思っていました。でも今日の講演で鳥取県には私達も知らないたくさん魅力がある事が分かりました。特に一番すごいと思ったのは、鳥取県は住みやすいし、環境が整っているので、たくさん企業が鳥取県に進出してきているということです。企業が進出する事によって働く所が増え、鳥取県民にもプラスになると私は思いました。知事がお話をされていたように、「自分から何かを行えば皆が付いてくる」って、私もそうだと思います。危険ドラッグの条例にしても手話条例にしても、勇気を出して行った事によって、他の県や国もついてきて、一緒にやろうとなったので、やっぱり自分からまず始める事が大切だと思います。私も鳥取県や自分の住んでいる地域のためにできることを何か見つけて自分からやってみたいと思いました。(3年女子)

・鳥取に住んでいても、この制作にはこういう意味があったり、こういうことが原因でこうしようなど、具体的なことを知らないでいたし、知らないことを気にすることもなかった状態を、今回の講演で納得や関心を持ってたし、何かできることがないか興味を持つ意識が湧きました。中でも、知事さんがおっしゃった「人口が少ないから何もできないのではなく、知恵と行動力があれば何かできる」という言葉と、今の自分に置き換えて考えて、「少しまわりと劣っている所があるからじゃあできないんだ」ではなくて、そういう自分にできる

他のことを考える知恵と考えたことを実行する行動力があれば、できないこともできるようになるんだと納得させられると共に、やってみようと思われしました。(3年女子)

・僕は鳥取県の良い所などあまり知らず、人口の少ないというイメージが多かった。地元が兵庫で高校から鳥取に来たので、どうしても並べてしまっていた。けれど、自然が多い事から都会には無い物や出来ないこともあって、良い所は沢山あると思った。最後の平井知事に対する質問の時に、平井知事の返答に「無いことの方が価値がある」と言われて、僕には出来ないすごい考え方を持たれていると思った。地元は兵庫だから高校を出てから鳥取に住むことはないかも知れないけれど、自分の地元でも地域に貢献が出来るように、町おこしには積極的に参加したいと思いました。お忙しい中、貴重な経験をありがとうございました。(3年男子)

・僕は今日の平井知事さんの話を聞いて、人口が一番少ない鳥取でも様々な運動をすることによって、全国に広がって変わってくることについて、自分は正直、鳥取は東京など都会に合わせて動いていると思っていたのですが、鳥取から始まって全国に広がっていることが沢山あって、地元民として誇りに思いました。鳥取は少子高齢化が進んでいて、若い人が県外に行ってしまう事が多いけれど、鳥取は費用が安かったり環境が良かったりなど、暮らしやすいと聞いて、これからの進路についても考えることが出来ました。(3年男子)